

街の賑わい創出委員会 事業計画

委員長 塚田 勇人

昨今の日本では、伝統行事や祭りが少子高齢化や価値観の変化により減少しています。また、それとは逆に祭り等の伝統行事に触れることの少ない地域の人々や訪日外国人増加の影響で、日本の伝統や文化の価値が高まっている現状もあります。そうした中で長年脈々と紡がれてきた伝統を継承しつくば市の需要、関心を高め、日本全国、そして世界各国から人々がつくば市を訪れることで、街の賑わいを創出し価値を高める必要があります。

つくば市には、東北地方に古くから伝わるねぶたを受け継いだ「The 祭 in TSUKUBA ねぶたパレード」があります。昨年、第25回目を迎えたこのパレードを今年度も開催します。ねぶたの開催に向けてまず、円滑な事業開催を目指すために行政、諸先輩方、各関係諸団体と協力し、強固な関係を築くことで、安全で来場した人々が安心して楽しめる事業にします。そして、予算面では本年度からクラウドファンディングを採用します。年齢、性別、地域、国籍問わず全国から募集することで、日本全国広範囲の広報活動が可能になり、国際都市つくばの周知、認知につなげます。近年、お金の価値がサービスを受けるだけでなく、体験に変化している背景からそれらを中心とした設えを用意します。ねぶたを肌で感じ体験することで、見る側では分からなかった魅力を内面から感じ取っていただきます。さらに、参加者には制作、準備、開催期間中を通して意見や提案等を吸い上げる場を設けます。それらを検証することで、今後も本事業を持続的に開催する糧となり、未来永劫脈々と受け継がれる活気あふれた事業になります。

長年脈々と紡がれてきた伝統を継承することは、やがてその地域の強みになります。それが人と人のつながりを生み、笑顔を咲かせます。それが、私たちが住み暮らすこのつくばの魅力と価値を向上させ、明るく豊かな街の賑わいを創出するのです。

職務分掌

1. 第26回 The 祭 in TSUKUBA ねぶたパレードの企画・実施
2. クラウドファンディングによる街の魅力の発信・検証